



開 魂

江別市立角山小学校
学校便り

第 1 2 号

平成 2 9 年 2 月 2 7 日発行

今年度の学校評価について

いよいよ今年度の最後の月を迎えます。3月は、子どもたちにとって1年間の学校生活の総まとめの月であり、同時に次の進学・進級に向けて準備をする大事な月です。特に、6年生は、卒業に向けて一日一日を有意義に過ごして立派に卒業してほしいと願っています。

さて、昨年12月に実施した「保護者アンケート」と学校関係者評価委員による「学校関係者評価」が終わりましたので、下記のようにご報告いたします。今回のアンケートを日頃の教育活動に対する評価と受け止め、今後の教育活動の工夫・改善に活かしていく所存です。

＊

◆保護者アンケートより

＊評価基準 A：十分である B：概ね十分 C：やや不十分 D：改善を要する

1. 学校がめざす目標に向かい、児童は育っていると思いますか。

①「自ら考え 自ら学ぶ児童」

結果 A：1名 B：4名 C：0名 D：0名

②「他を思いやり 進んで活動する児童」

結果 A：1名 B：4名 C：0名 D：0名

③「生命を大切にし たくましく生きる児童」

結果 A：1名 B：4名 C：0名 D：0名

＜見解＞概ねよいの評価をいただきました。今年度は、子どもたちと合い言葉(か・く・や・ま)を決めて教育目標を具現化し、その達成に取り組みました。職員も児童も意識して取り組んだことは大きな成果でした。今後も指導方法や教育活動を工夫・改善しながら目標達成に向けて取り組んでいきます。

2. 学校は、保護者や地域住民と連携した教育活動を行っていますか。

＜見解＞概ねよいの評価をいただきました。教

結果 A：2名 B：3名 C：0名 D：0名

育活動に対する保護者・地域、関係機関の方々には、いつも親身になってご支援・ご協力をしていただいております。来年度は、児童数・職員数が減少し、学校行事や学習活動など、さらに連携が必要になってきます。今後ともご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

3. 学校は、教育活動について各評価を取り入れ、工夫・改善しながら教育活動を行っていますか。

＜見解＞概ねよいの評価をいただきました。保

結果 A：2名 B：3名 C：0名 D：0名

護者アンケートをはじめ地域の方々にも運動会や学習発表会、一斉公開日などでアンケートを取らせていただきました。今後も教育活動の充実に向けて、工夫して取り組んでいきます。

4. 学校は、保護者・地域に対して、教育方針や日常の教育活動などについて、適切に情報提供を行っていますか。

結果 A：2名 B：3名 C：0名 D：0名

＜見解＞概ねよいの評価をいただきました。今後も学校便りや学級便りなどを通して、教育方針や教育活動、子どもたちの様子を分かりやすく伝えていきます。

5. 学校は、児童及び地域の実態を踏まえた教育計画が立案され、適切な教育活動がなされていますか。

＜見解＞概ねよいの評価をいただきました。今

結果 A：2名 B：3名 C：0名 D：0名

年度も学習活動を深めるために、幅広い人材活用に努め、体験的な学習を工夫してきました。いのちの学習や情報モラル講座などは、子どもたちにとって有意義な学習になりました。来年度は、他校との交流も深め、修学旅行や遠足などの行事でも合同で行う予定です。

6. 学校は、児童の学習状況を的確に把握し、個に応じたきめ細やかな指導を行っていますか。

〈見解〉高い評価をいただきました。個々の

結果 A : 3名 B : 2名 C : 0名 D : 0名

実態を把握しながら、個に応じた指導に努めました。確かな学力を身につけさせるために、今後も授業改善を図っていきます。家庭学習の充実に向けては、ご家庭のご協力を宜しく願います。

7. 学校は、体験的な活動などの学習を通して、将来の夢や働くこと、自分の生き方について考える指導がされていますか。

〈見解〉概ねよいの評価をいただきました。教育実習生との関わり合いや福祉施設訪問、1日警察官体験など、多様な体験学習により様々な仕事や生き方を知ることができました。今後も機会を見つけてキャリア教育を推進していきます。

結果 A : 2名 B : 3名 C : 0名 D : 0名

8. 学校は、児童の悩みや問題を的確に把握し、一人一人に応じたきめ細やかで素早い指導を行っていますか。

〈見解〉概ねよいの評価をいただきました。毎日の全校朝の会で、健康観察や全体に関わる生活指導を行い、安心した学校生活が送れるように指導してきました。気になる児童については、じっくり話し合い、課題解決にあたりました。心の相談員さんには、子どもたちの観察やふれあいを通して適時相談事を聞いてもらい、アドバイスしていただいております。

結果 A : 2名 B : 3名 C : 0名 D : 0名

9. 児童が主体的・自律的な活動を進めるための適切な指導が行われていますか。

〈見解〉概ねよいの評価をいただきました。各

結果 A : 2名 B : 3名 C : 0名 D : 0名

種行事や活動の中で、責任のある役割を分担させ、最後までやり遂げさせながら自信を持たせる指導に努めました。今後も主体性を活かしながら、活動を工夫していきたいと考えます。

10. 学校は、児童に生命を大切にすることや社会のルール、災害に対する心構えなど自分の身を守るための教育活動を行っていますか。

〈見解〉概ねよいの評価をいただきました。今年度も交通安全教室や避難訓練を通して、実践的な体験学習ができました。来年度も外部人材等を活用し、生きた知識が学べるよう計画していきます。

結果 A : 2名 B : 3名 C : 0名 D : 0名

11. 学校は、児童が健康で安全な生活が送られるように、学校生活の様々な場面で指導や対応をしていますか。

〈見解〉高い評価をいただきました。少人数のよさを活かして、全職員で児童の健康観察や安全管理にアンテナを高くしながら指導に努めました。健康面では、スクールヘルスリーダー(月1回)と連携し、行事や季節などにあった保健指導をしています。

結果 A : 3名 B : 2名 C : 0名 D : 0名

12. 学校の施設・設備等は、児童の教育活動を行うために、安全かつ適切に管理・整備されていると思いますか。

〈見解〉高い評価をいただきました。今年度は、PTAの皆様は何度も学級園や花壇の整備に協力していただきました。お陰様で、広い花壇の美化も維持できました。次年度は、職員・児童数が減少しますので、より一層のご支援・ご協力が必要です。宜しくお願いいたします。

結果 A : 3名 B : 2名 C : 0名 D : 0名

◆学校関係者評価より

- ・過日(12/20)に、学校関係者評価委員(米村常光・佐藤孝二・村上 豊・及川利男)様にお集まりいただき、今年度の学校経営及び教育活動について評価をしていただきました。評価項目全体を通して「よい」「概ねよい」の評価をいただきました。また、「教職員が少ない中で工夫して児童の指導にあたり、成果が上がっていると感じられる」とのご意見もいただきました。

29年度から「えべつ型コミュニティースクール」が市内小・中学校で始まります。(概略)

- ・「えべつ型コミュニティースクール」とは、学校と地域が育てたい子ども像を共有し、一体となって協働で子どもを育てる仕組みです。具体的には、各学校で、学校運営委員会を立ち上げ、学校職員・地域住民の代表者が学校運営に参画したり、学校支援に協力したり、学校関係者評価を行ったりします。(既存の学校評議員・学校関係者評議委員を解消し、その役割を学校運営委員会へ包括します。)